

第2日曜
コース

河内の戦争と災害を考える

大東市を中心に北・中河内地域の戦争と災害を考えます。
過去の歴史を見直し、大東の今後を展望したいと思います。

- | | | |
|----------|------------------------|-----------------------|
| 1: 5月12日 | 大東の戦争遺跡 | 大西 進 |
| 2: 6月 9日 | シンポジウム
「河内の戦争と戦争遺跡」 | 小林義孝、太田理、島田善博
大西 進 |
| 3: 7月14日 | 淀川の大洪水と河内 | 伊藤廣之 |
| 4: 8月11日 | 大和川の洪水と開発 | 阪田育功 |

午後2時～4時 初回一括 2,000円

※9日のみ午後1時30分～

第4土曜
コース

古代おおさかー調査・研究の最前線ー

大阪府内における最近の発掘調査や研究の成果のなかから興味深いテーマを選び、お話いただきます。

- | | | |
|----------|----------------------------|----------------|
| 1: 5月25日 | 古代おおさかの環境ー水域・川・道ー
古代の大東 | 阪田 育功
小林 義孝 |
| 2: 6月22日 | 難波の宮研究の到達点 | 市川 創 |
| 3: 7月27日 | 古墳から古代墳墓へ | 渡邊 邦雄 |
| 4: 8月24日 | 由義寺(弓削寺)・由義宮の世界 | 樋口 薫 |
| 5: 9月28日 | おおさか最古の寺・新堂廃寺 | 粟田 薫 |

午後2時～4時 初回一括 2,500円

特別
講座

戦国のはやりうたー^{りゅうたつぶし}隆達節の世界ー

戦国時代の終わり頃、一世を風靡したはやり歌・隆達節について考えます。三好政権とも深いつながりがある法華宗の堺頭本寺の僧、高三隆達がはじめた隆達節の世界にご案内します。

- | | | |
|------|------------------|-------|
| 9月8日 | 戦国のはやりうたー隆達節の世界ー | 小野 恭靖 |
| 日曜日 | 堺頭本寺と高三隆達 | 菅原 善隆 |

午後1時30分～4時30分 受講料 500円

お申込み・お問い合わせ

大東市立生涯学習センター **アクロス**

〒574-0036 大阪府大東市末広町 1-301

ローレルスクエア住道サンタワー内※JR 住道駅南側高層マンション内

TEL: 072-869-6505 FAX: 072-870-1405

E-mail: info@daito-across.jp HP: 「大東 アクロス」で検索

開館時間: 午前9時～午後10時 休館日: 第2木曜日

■当センターの駐輪場は狭いのでなるべく公共交通機関や徒歩でお越し下さい。

アクロス

歴史文化

カレツ

ジ

ポイント制
あります

会場

アクロス4F
特別会議室

4月6日より受付開始

講師プロフィール

阪田 育功 (さかた やすのり)

1955年大阪府生まれ。
京都大学文学部考古学専攻卒業。
大阪府教育委員会できがく文化財の保護や埋蔵文化財の調査、博物館での文化財活用の業務に携わる。現在、文化財保護課専門員。河内平野における地形の形成・歴史的な利用の変遷について研究する。

小林 義孝 (こばやし よしか)

1954年名古屋市生まれ。
大阪府大東市在住、立命館大学文学部日本史専攻卒業。
地方自治体の文化財専門職員として文化財保護、埋蔵文化財の調査などに従事する。現在、摂河泉地域文化研究所理事、『大阪春秋』編集委員、河内の戦争遺跡を語る会会員。古代から近世にいたる葬制、墓制の研究を行う。また、河内を中心とする地域の歴史解明につとめる。

小野 恭靖 (おの みつやす)

1958年静岡県沼津市生まれ。
早稲田大学大学院文学研究科博士課程単位取得満期退学。
文学博士。大阪教育大学教授。中世歌謡が専門。また言葉遊びの史的研究も行っており、その関連の著書もある。
2010年『さかさことばのえほん』で第57回産経児童出版文化賞フジテレビ賞受賞。

市川 創 (いちかわ つくる)

1978年愛知県生まれ。
京都大学大学院修士課程修了(文学修士)。
大阪府教育庁文化財保護課勤務。古代から近世まで、大阪の歴史を考古学で紡ぐことができればいいなと思ひ研究を進める。

樋口 薫 (ひぐち かおる)

1973年三重県菰野町生まれ。
近畿大学文芸学部卒業。
八尾市文化財調査研究会勤務。
河内を中心に古代寺院の研究を行う。

栗田 薫 (あわた かおる)

1954年大阪市生まれ。富田林市在住。大谷女子大学文学部英文科卒業。
大阪府内の自治体でアルバイトや嘱託職員として文化財の発掘調査や遺物の整理作業に従事。卓越した遺物の観察により石器や瓦研究に大きな業績を残す。2009年に大阪大谷大学大学院から石器の研究で博士号を授与される。現在『大阪春秋』誌に「ドクターかおるの考古学ワールド」を連載中。

大西 進 (おおにし すずむ)

1940年大阪府八尾市生まれ。
大阪府立大学農学部卒業。近畿日本鉄道株式会社に入社。
その後、関連の近鉄不動産株式会社で宅地開発事業、観光開発事業に従事。2002年退社。2003年厚生省の遺骨収集団の一員として父親が戦死したニューギニアを訪問。それを契機にふるさと八尾の戦争と戦争遺跡の調査をはじめ。現在、河内の戦争遺跡を語る会共同代表。
『河内とんこう』編集委員。

伊藤 廣之 (いとう ひろゆき)

1956年京都府京丹後市生まれ。
佛教大学社会学部社会学科卒業。大阪市立博物館、大阪歴史博物館の学芸員として民俗資料の調査研究や展示に携わる。2019年3月まで大阪歴史博物館副館長。琵琶湖や淀川を中心に河川漁獵をはじめ環境考古学の立場から「自然と人間の関係」をあきらかにする。また民俗学者、小島勝治の再評価をはじめ多くの分野で活躍。

菅原 善隆 (すがわら ぜんりゅう)

1976年吹田市生まれ。本山本能寺の139世、菅原日桑上人の四男。
札幌学院大学卒業。大学まで陸上部に所属し、全日本学生駅伝大会などに出場。
興隆学林専門学校宗学研究科卒業。法華宗(本門派)顕本寺(堺市所在)34世住職。顕本寺は三好長慶の父元長ゆかりの寺であり毎年「元長忌」をいとなむ。
また高三隆達も顕本寺と深くかかわっており、隆達節を歴史遺産として広く周知することにつとめている。

渡邊 邦雄 (わたなべ くにお)

1960年神戸市生まれ。
神戸大学教育学部卒業。文学博士。
大阪市立南高校教諭。関西大学非常勤講師。畿内における古墳の終末期から律令期の葬制・墓制を体系的に研究する。



最寄り駅(JR住道駅)からのアクセス方法 3F受付に直結

- 1 JR学研都市線「住道駅」で下車。
- 2 ALBI(側改札口)を出て、書店奥(西)通路に出る。
- 3 通路左(南)のガラスのドアを出て、連絡橋を進むとアクセスがあります。

